



松戸市立旭町中学校
第3学年 9月号
平成29年9月19日

進路に向けての取組

2学期が始まって間もなく、第2回学力テストが行われました。夏休みの学習の成果を発揮することができたでしょうか。第3回学力テストは10月4日(水)です。また、およそ1週間後には中間テストがあります。目標と計画をしっかりと立てて取り組みましょう。

校長面接も始まりました。その準備として、自己紹介カードや面接ガイドブックの質問項目に取り組みました。「あなたの長所や短所は何ですか?」という質問には友達同士で聞きあったり、「将来はどのような方向に進みたいですか?」という質問に対しては、頭を抱えながら時間をかけて書いたりする姿が見られました。

面接では、一人一人の真剣さが伝わり、校長先生が3年生の一生懸命さを褒めてくださいました。何事も準備が大切です。普段行っていることが本番に出ます。言葉遣いなどは日常生活でも意識しましょう。また、面接の流れや動きは家でもよく練習しましょう。



高校説明会

9月15日(金)に4校の高等学校の先生方をお招きして説明会を開きました。先生方から直接お話を聞いたことで、各学校の魅力や特色が印象強く残りました。また、「何のために高校へ行くのか」「進学後の学校生活」「高校卒業後の進路」などについても深く考える機会となりました。第2回高校説明会は、地域の行事や、部活動などでお世話になったこともある高等学校の先生方がいらっしゃいます。進路選択にあたっての知識をさらに深めるチャンスとしましょう。

道徳の授業で小説「なぜ『そうじ』をすると人生が変わるのか?」の抜粋を読みました。

「そうじをすると得をすることがある」

とあるサラリーマンが、公園で見かけたゴミ拾いをする老人に出会います。その老人の「そうじをすると得をすることがある」という一言で、サラリーマンがたった一つの空き缶を拾ったことから、人生が変わりだす内容です。

この老人の言葉について班で考え、話し合ったことをプレゼンテーションしました。最後に「新宿東口 20歳の清掃」という見出しの新聞記事を読み、授業の感想を書きました。「そうじ」という身近な話だったので、自分の生活に照らして考えを深める様子が見られました。感想を紹介します。



◆ みんながみんなこんなふうに朝そうじをすることは難しいけれど、きれいにしてくれている人がいると知って、感謝しなくてはいけないと思った。私も少しでも、貢献できるように身の回りの小さなことから気をつけたいと思った。

◆ 今日は主にそうじのことだったけど、どれも自分がやったことがないことで、すごいなあと思った。私はこれからは、そうじじゃなくても自分から動けるように努力したいと思った。

◆ そうじは誰かの得のためにやるのではなく、ほんの少しの自分のきれいにしたいという気持ちです。この男の人が言ったように「一人が動けば世界も変えられる」この言葉をこれから大切にしたいと思った。

◆ 清掃をすることは、自分だけでなく人の気持ちまできれいにしてくれるものだと知った。いつもの清掃を真剣に取り組みたい。

◆ そうじに限らず、みんなのために何かをできるのはすごいと思った。自分から行動を起こせないとしても、せめてそういう人を手伝おうと思う。

◆ 私は清掃が苦手だし、好きでもないけど、清掃は良いことなんだなあと思った。きれいになるっていいだけでなく、いろいろなことのきっかけになったり、役に立ったり、新たな成長につながるの予想外だった。私は、少しはそうじしようかなと思った。

◆ 一人の行動で少しずつ周りも変えられることがわかった。自分が捨てたゴミは誰かが拾ってくれていると思うと、きちんとゴミ箱に捨てるべきだと思った。



◆ そうじをすると周りの人も気持ち良くなる。そうじをする事で、環境も良くなり、居心地の良い社会になる。学校や家、地域のボランティアでの清掃を積極的に取り組みたいです。

◆ そうじは面倒くさくて、あまりしたくないと思った。だが、この人を知って心が変わった。嫌なことでもプラスになるものなら、どんどんやってみようと思った。

◆ 今日の授業では、そうじの大切さと、そうじをしてキレイになる以外に周りの人々も変わっていくことがわかった。

◆ 私は、自分で行動してみたいと思うけど、怖くて面倒くさそうだと思って、絶対に荒川さんみたいにはできないと思います。でも、私みたいな人はたくさんいると思うから、こういう人たちが変われば良いと思った。

◆ 私はそうじがあまり好きな方ではなかったけど、この新聞記事を読んで一人が環境を変えようと思い行動にうつしたら、他の人も変わっていったその姿を見て本当にすごいと思いました。日頃のそうじからもっとちゃんとやり、今度のクリーンデイは地域をちゃんとキレイにできるようにします。

◆ 私達の知らない間に、そうじに限らずいろいろな人が貢献してくれているという事に気づけた。一人でも動けばこんなにできるのだから、みんなで動けばもっといいと思った。「すごいな」だけで終わらせるのではなく、自分も行動に移したい。

◆ 今日の授業でそうじについて考えましたが、自分がそうじ苦手なのは変わりません。でも、そうじをすることによって得られるものがあること、大切だということがとてもよくわかりました。世界を変えたいと思って行動に移せるのはすごいと思います。私には難しいですが、自分から進んで取り組めるような人間になりたいです。

